

証 明 書

発信番号
明生管受-7360号

顧客名 町田機工側
機 種 311DRR
製造番号 AKW01300

上記車輛は、下記の安全装置を具備している 3 トン未満の移動式クレーンで
あることを証明します。

記

1. 安全装置

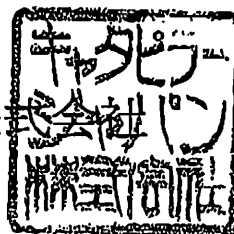
3G-014

名 称	規 定 条 文
1. 走行を制動するブレーキ	移動式クレーン構造規格第18条
2. 停止の状態を保持するブレーキ	移動式クレーン構造規格第18条
3. 過負荷防止装置または過負荷防止装置以外の 負荷を防止する為の装置(吊り荷の荷重を検出 する装置)	移動式クレーン構造規格第27条
4. 安全弁・逆止め弁	移動式クレーン構造規格第28条
5. 回転部分の防護	移動式クレーン構造規格第29条
6. 警報装置	移動式クレーン構造規格第30条
7. 傾斜角指示装置 (NO. 13に含む)	移動式クレーン構造規格第31条
8. 外れ止め装置	移動式クレーン構造規格第32条
9. 作動の種別、及び方向並び作動を停止する装置 の表示	移動式クレーン構造規格第35条
10. 安全な運転室(自動式窓拭き器)	移動式クレーン構造規格第36条
11. 緩み止め	移動式クレーン構造規格第40条
12. 表示	移動式クレーン構造規格第43条
13. 油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン の過負荷制限装置	J C A S 2 2 0 5 - 9 8 (日本クレーン協会規格)

以上

平成25年 1月

キャタピラージャパン株式



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

証 明 書 目 R2 年 10 月 30 日

定 自 検 標 章 No. 101380

証 明 書 発行 No. 10-334

特 自 検 標 章 No. 1134582

メーカー名		CAT		管理番号		36-014		使用者住所 氏名又は名称		〇城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		311DRR		性 能		0.4m ³		機械管理者氏名		町田宗才	
製造番号		AKW01300		つり上げ荷重		2.9t		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査場所		赤松トネル		アワメーター		4056 h		検査業者又は事業者 住所・名称		沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査年月日		R2 年 10 月 30 日		移動式 クレーン 定期自主 検査資格		(交付者) 日本クレーン協会 (番 号) 沖城第214-019		責任者名		又吉 悟	
検査者氏名		町野喜 落									

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エ ン ジ ン	1	本 体	a *始動性 必ず具合、異音、発熱、ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管、マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ベースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	C C C C C C C C C C C C C
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ベースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	*冷却装置	水量・汚れ、本漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、シンエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン、カバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	
	5	*電気装置	電気装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	同上	目視、スケール、探傷器	✓	
	10	履 帯	ビュウ亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピン亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け、劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・劣化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ボークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓	
	14					
走 行 装 置	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓	
	16					
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、スケール、探傷器	✓	
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	
作 業 装 置	19	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、聴診	✓	
	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—	—
	21					
	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、リザーブ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
油 圧 装 置	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、たわみ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、テスト	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、劣化、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、シマー	✓	
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ・損傷	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓	
	34					

証明書 発行日	R2年/0月30日	定自検 標章No.	101380
証明書 発行No.	10-334	特自検 標章No.	1134582

3年間保存

3G-014

区分	No.	検査箇所		検査内容	検査方法	検査結果		補修内容					
		a	b			良	不良						
操作	34	a	操作レバー	ヒトロック、 いた	目視、操作、スケール	✓							
	35	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓							
安全装置・車体関係等	36		下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、 しゅう 動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓							
	37		旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓							
	38		旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、 ギヤ 亀裂・摩耗、取付、 ス ール損傷	目視、操作、聴診、 ヘル クレンチ	✓							
	39		旋回減速機	異音、異常発熱、油量、 汚 れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓							
	40		旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、 ホ ース損傷・老化	目視、操作	✓							
	41		レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、 変 形	目視、操作	✓							
	42		キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、 雨 漏り、 シ ア等開閉、 ロック ・ ホ ース作動、 ホ ースのガタ・破損	目視、操作	✓							
	43		カウンタウエイト	取付	目視、スケール、 ヘル クレンチ	✓							
	44		座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓							
	45		昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓							
	46	a	表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓							
		b	（上部旋回体、キャブ/キャノピー）	注意銘板 定格荷重銘板	目視	✓							
	47		燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、 レンズ 破損、 浸 水	目視、操作	✓							
	48		計器類	作動	目視	✓							
	49		後写鏡、反射鏡	汚 れ、損傷、 写 影	目視	✓							
50		給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓								
クレーン装置	51												
	52			作動、エンジン回転（ 1600 min^{-1} ）	目視、操作、回転計	✓							
	53		クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（ $1 \text{ 回転} / 6 \text{ 秒}$ ）	目視、 タイ マー	✓							
	54			外部表示灯	目視	✓							
	55		水準器	損傷、 汚 れ、取付	目視	✓							
	56		キャブ、キャノピー	表示板	損傷、取付	目視	✓						
	57			レバー	作動	目視、操作	✓						
	58		上部旋回体	表示板	損傷、取付	目視	✓						
	59		フロントアタッチメント	表示板	損傷、取付	目視	✓						
	60		油圧装置	逆止め弁	損傷、油漏れ、 汚 れ、取付	目視	✓						
	61			フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓						
	62				亀裂、損傷	目視、聴診、探傷器	✓						
	63				接触部のガタ、 内 滑性	目視、聴診	✓						
	64				ピン 、 ジョ ープレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓						
	65			フックブロック	止めねじの取付	目視、操作	✓						
	66				防れ止め装置の変形、損傷、機能	目視、操作	✓						
	67				給油	目視、操作	✓						
	68				給油脂	目視、操作	✓						
	69			角度検出器（ブーム、アーム）	損傷	目視	✓						
	70				レバーの変形、取付	目視	✓						
	71				配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓						
	72			荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓						
	73				配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓						
	74			荷重計	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓						
	75				作業半径表示	目視、操作	✓						
76				配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓							
77				起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓							
78				起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓							
79			荷重試験	旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓							
80				旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓							
81				警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓							
82													
総合	83		総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓							
排装ガス置	84	★	一酸化炭素等発散防止装置	燃焼等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、 ノ チ等	✓							
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載				次回定期自主検査・特定自主検査は R3年/0月								
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 網掛項目は、定期検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。 6. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。				記号	交換	分解	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
×	⊗	△	A	T		C	L	—					

様式SR-ZC-03-A

証明發行	舊日	R2年/0月30日
------	----	-----------

定期自主 標章No.	10/380
---------------	--------

定期(特定)自主検査記録表

証明書 発行No.	10-334
--------------	--------

特自檢 標章No.	1134582
--------------	---------

使用前に点検を行ってください。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
-------	-------------	-------	--------

1-d	エアロ・タ・エメントの汚れ クーラ・バルト喝至	R2年10月30日 '	エアエメントの清掃 クーラ・バルト調整
-----	----------------------------	----------------	------------------------